

樽前山

1 概況

火山活動はやや活発な状態が続いています。

地震活動および噴煙活動は比較的落ち着いた状態で経過しましたが、A火口などの温度はこれまでと同様高温の状態が続いていると推定されます。

2 地震活動の状況

火山性地震の回数は1日あたり0~5回と少なく、静穏に経過しました。震源はこれまでと変わりなく、山頂火口原の浅部(海拔付近)に分布しています。火山性微動は観測されませんでした。

月別地震・微動回数(C点)

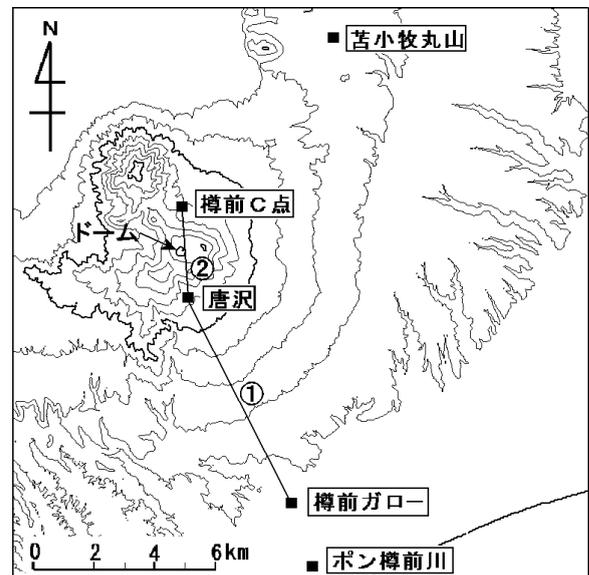
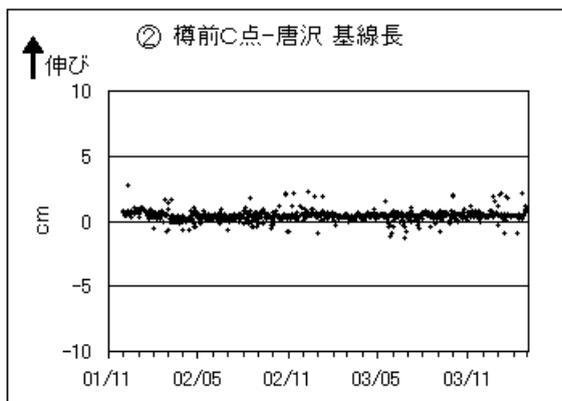
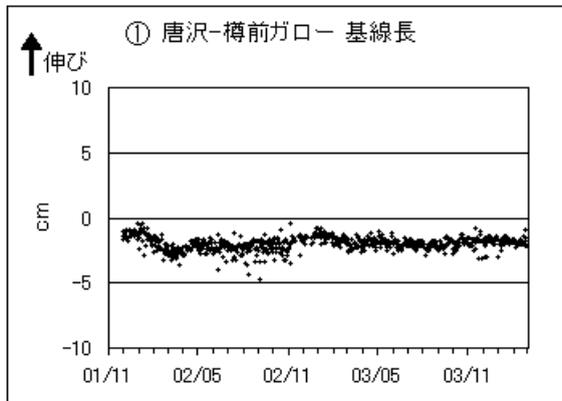
2003~2004年	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
地震回数	51	90	60	38	66	54	73	113	151	283	58	37
微動回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 噴煙活動の状況

噴煙の高さは各火口縁より概ね100m以下で推移し、昨年10月以降やや活発化していた噴煙活動は、ほぼ落ち着いたと思われます。

4 地殻変動の状況

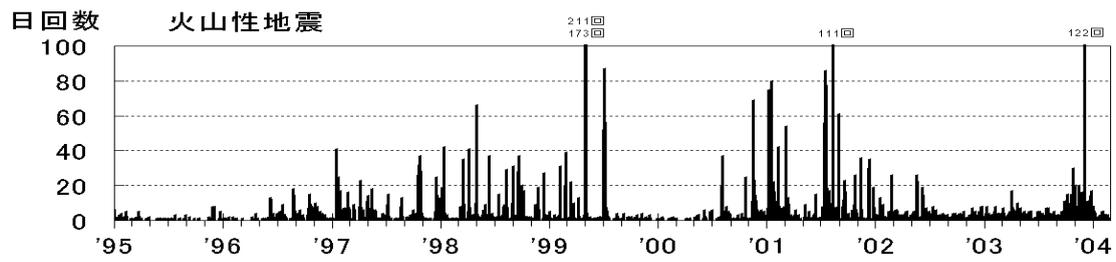
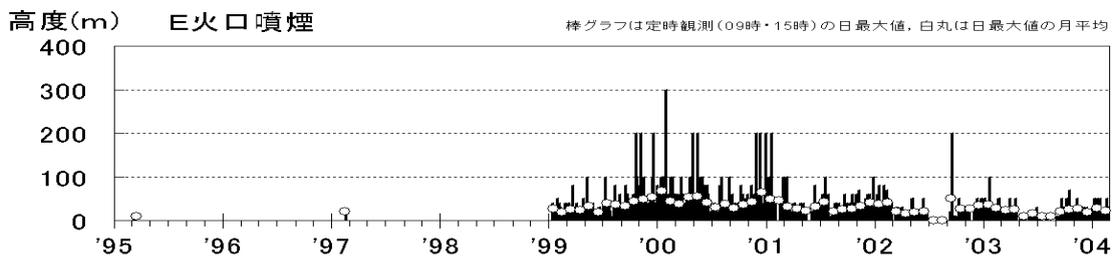
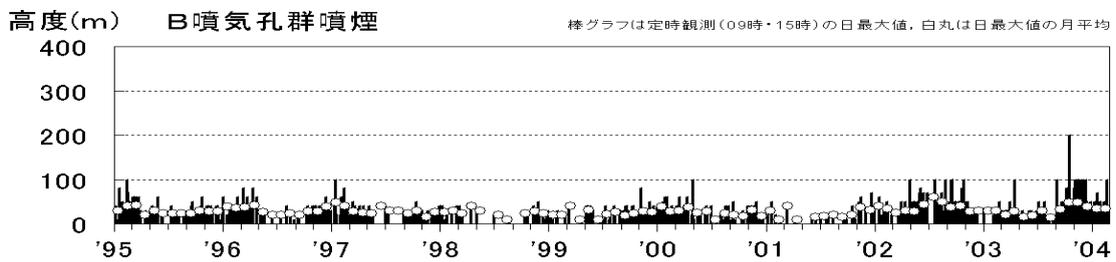
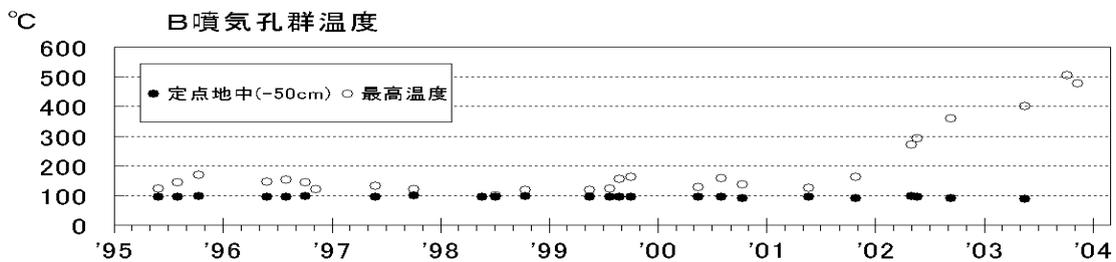
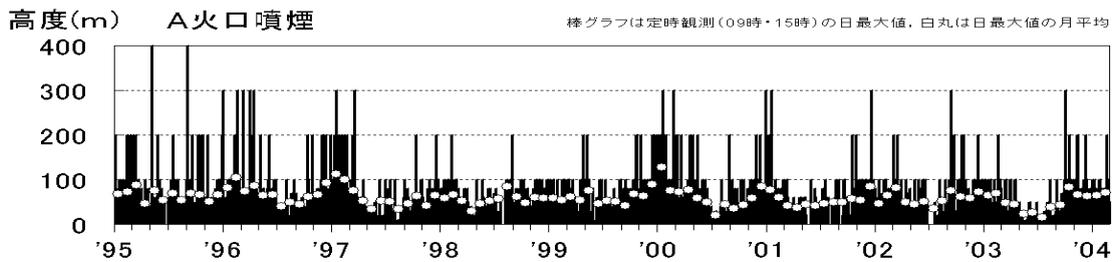
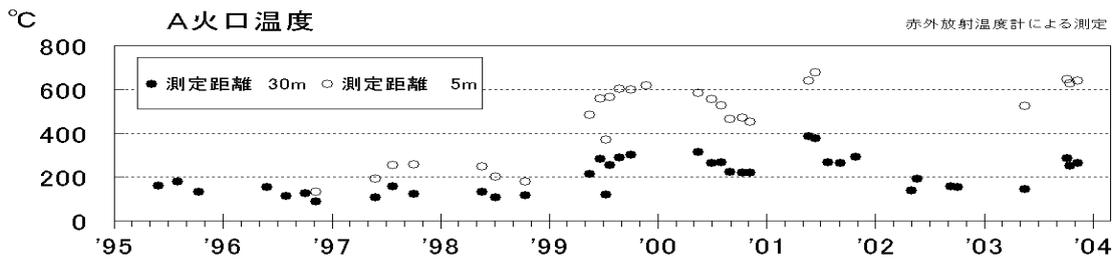
GPS連続観測では、火山活動に関連すると考えられる変動は認められません。



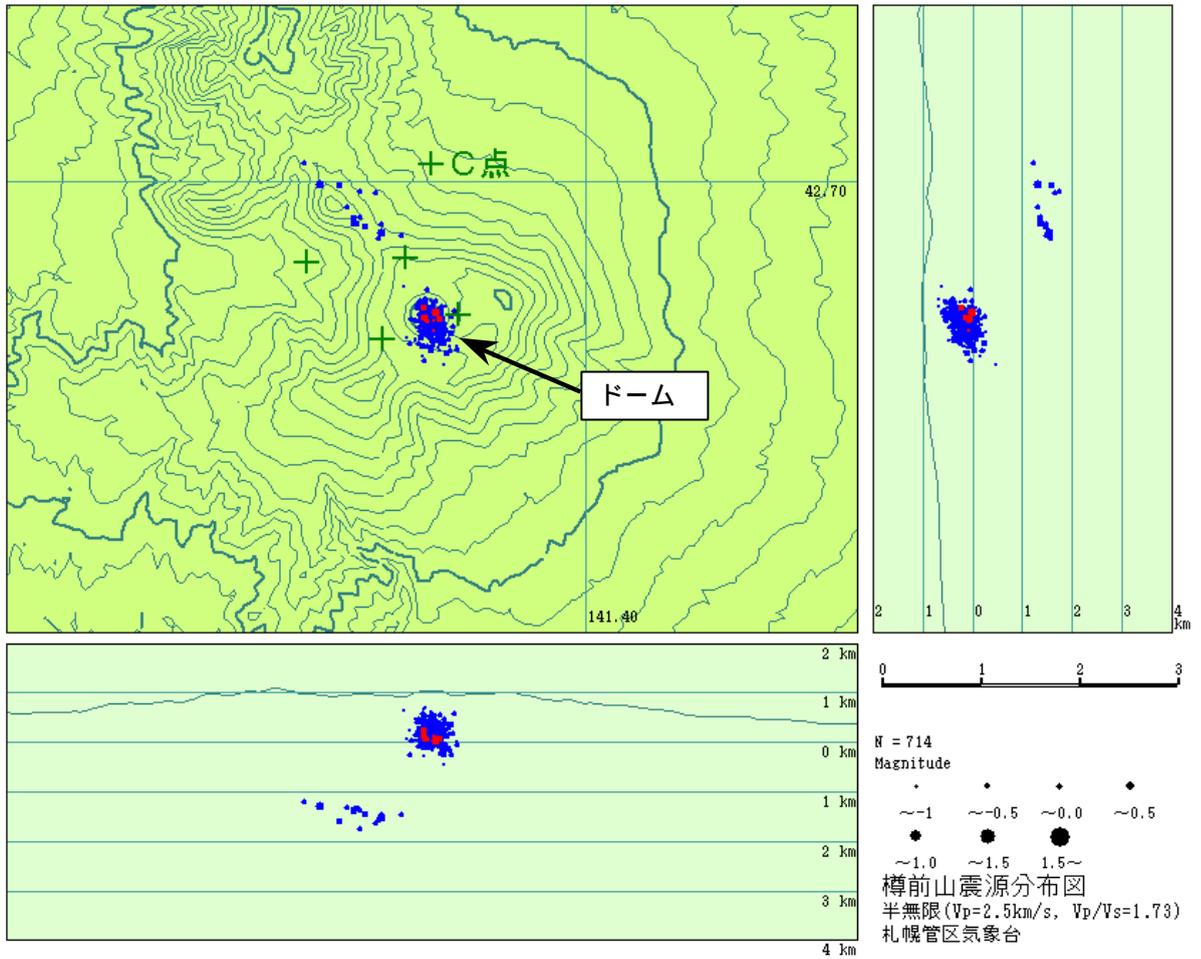
: GPS 連続観測点

樽前山基線長変化

(2001年11月14日~2004年2月29日)



日データによる樽前山火山活動経過図(1995年1月1日~2004年2月29日)



樽前山震源分布図

+印は地震観測点

震源表示 赤：2004年2月1日～2月29日(今期間)

青：2003年2月1日～2004年1月31日(前期間までの1年間)

過去の震源はほとんどが山頂火口原直下の浅部(海拔付近)に集中しており、今期間の活動もこの領域内で発生している。ドームの北西約1.5km付近に見られる震源は十勝沖地震後の2003年9月28～29日に一時的に発生した地震。

